

電照栽培に適した福島県内の 9月彼岸出荷向け夏秋小ギク品種

福島県農業総合センター 作物園芸部花き科

1 部門名

花き—キク—生育調節

2 担当者

熊谷千敏・鈴木詩帆里・鈴木安和・高田真美

3 要旨

安定した需要期出荷が求められている夏秋小ギク生産においては、電照による開花調節の有効性が示されている。県内産地で生産されている夏秋小ギクにも電照栽培が可能な品種がある。

(1) ‘すばる’、‘はるか’、‘こうき’、‘やよい’、‘しおん’、‘はじめ’は電照による発蕾抑制効果があり、9月の需要期出荷に向けた開花調節が可能である。

(2) 消灯から開花までの日数は地域によって異なるため、地域ごとに消灯日を設定する必要がある。

表1 夏秋小ギク品種の電照栽培における発蕾日、開花盛期および切り花品質

花色	品種(供試年)	発蕾日 (月/日)	開花盛期 (月/日)	切り花長 (cm)	茎長 (cm)
黄色	川風(2015) ^{※1}	電照中	9/15	74	48
	とび丸(2015) ^{※1}	電照中	9/4	62	46
	やひこ(2015) ^{※1}	電照中	9/20	80	57
	いつき(2015) ^{※1}	電照中	9/20	77	60
	秀まこと(2016) ^{※2}	電照中	8/15	65	52
	すばる(2015)^{※1}	8/30	9/20	96	92
	はるか(2015)^{※3}	8/30	9/22	104	101
	こうき(2015)^{※3}	8/30	9/20	105	101
	こうき(2016)^{※3}	8/26	9/20	101	97
赤色	花の舞(2015) ^{※1}	電照中	9/17	86	66
	おとひめ(2016) ^{※2}	電照中	8/22	90	69
	やよい(2015)^{※3}	8/17	9/19	92	81
	やよい(2016)^{※3}	8/14	9/19	104	80
白色	白星(2015) ^{※1}	電照中	9/19	85	64
	しおん(2015)^{※1}	8/20	9/18	97	86
	はじめ(2015)^{※3}	8/17	9/18	99	93
	はじめ(2016)^{※3}	8/14	9/20	103	92
	白ひかり(2016) ^{※2※4}	8/11	10/7	90	69
黄色	精こまき(2015)	8/23	9/19	79	70
(対照)	精こまき(2016)	8/22	9/21	101	91
赤色	精ちぐさ(2015)	8/25	9/20	85	81
(対照)	精ちぐさ(2016)	8/24	9/21	102	98

※1 JA Fukushima未来福島地区花き専門部会より供試。

※2 田村農業普及所管内現地より供試。

※3 JA Fukushima未来安達地区花卉部会より供試。

※4 白ひかりは電照による開花抑制効果は認められるものの、高温等により開花遅延が生じる可能性があることから別途検討の必要がある。

試験場所: 農業総合センター内ほ場

電照方法: 100V75W電照用電球(みのり)を2m間隔で畝上より高さ1.5m(電球直下の畝面の照度は138ルクス程度)に設置。挿し芽時から開始し、本ぽでは6月10日(定植日)~8月9日(消灯日)まで実施。電照時間帯は22:00~4:00の6時間。

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成27年度~28年度
- (2) 研究課題名 露地電照栽培を核とした夏秋小ギク効率的生産
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

(活用した事業名: 農林水産省 食料生産地域再生のための先端技術展開事業)